

致知

2008年1月号 目次
表紙の人・昇地三郎氏

誌名の由来 これは中国の古典『大学』に出てくる有名な言葉である。
“致知”とは人間本来の英知を明らかにし、現代人に欠ける“知行合一”の精神をいう。

◎特集◎

「健体康心」

◎巻頭の言葉◎ ———— 2
平岩外四氏を悼む
牛尾治朗
ウシオ電機会長

◎対談◎ ———— 8
人生の実力を養う

昇地三郎 福岡教育大学名誉教授 & 柏木哲夫 金城学院大学学長

◎対談◎ ———— 18
組織を栄えさせる道

堀義人 グローバル経営大学院学長兼
パトリオス代表パトリオナー & 井上英明 パークユニオン社長

『教育勅語』の精神がこの国を健全にする ———— 26
安元百合子 日本女性の会代表委員

白隠禅師に学ぶ「健体康心」の神髄 ———— 30
芳澤勝弘 花園大学国際禅学研究所教授

「インタビュー／健体康心」

①笑いの力が人類を救う ———— 34

中島英雄 中央群馬脳神経外科病院理事長

②よき習慣づくりが人間の心身を強くする ———— 38
百崎敏克 佐賀県立佐賀北高校野球部監督

③海は人類のふるさと

沖繩の海の元気を取り戻したい ———— 42
金城浩二 海の種社長・NPO法人アクアプラネット理事長

◎鼎談◎ ———— 48
健体康心の実践学

人を幸福に導くもの

村上和雄 筑波大学名誉教授

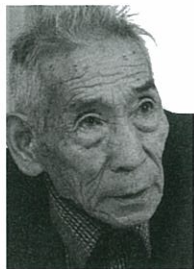
行徳哲男 日本BIE研究所所長

岩崎輝明 玄米酵素社長

◎対談◎ ———— 58

自然の摂理に則って生きる

齋藤晶 酪農家 & 木村秋則 りんご農家



齋藤 晶

「何とか生きのびようとして自分なりに一所懸命やっていると、山が教えてくれるんです。牛が教えてくれるんです。教えてくれるんだけど、みんなキャッチできないんですよ。それを捉える感性がないとダメなんです。その感性を持つことが、本当の教育の根本だろうと思います」(P.60)



柏木哲夫

「人は生きてきたように死んでいくということです。これは私の実感ですね。周りに感謝をして生きてこられた人は、我々にも感謝をして亡くなられるし、不平ばかり言って生きてきた人は不平ばかり言って亡くなっていくんですね」(P.11)